出雲サンホーム 事業計画

一人ひとりの人権を尊重し、誰もが地域の中で自分らしく、共に生きる社会の実現を目指します。

1. サービス提供

- (1)その人らしい暮らしを応援します。
 - ・ご利用者の人権を尊重し、常にご利用者の立場に立ったサービスを提供します。
 - ・個々の想いや出来る力に着目した個別支援計画を策定し、実施します。
 - ・ご利用者の選択の場が広がるよう、様々な情報を提供し、自らが望まれる暮らしの実現に向け、チャレンジすることを支援します。
 - ・社会資源と連携し、ご利用者が地域の中で充実した生活が送られるよう支援します。
 - ・ご家族との連携を深め、共にご利用者を支えます。
- (2)選ばれるサービスを目指します。
 - ・地域のニーズ・課題について、情報収集を行います。
 - ・幅広い世代からご利用いただけるサービスを提供します。
 - ・二世代・三世代利用を推進します。
- (3)安全で信頼のおけるサービスに取り組みます。
 - ・福祉機器等を効果的に活用し、抱え上げない介護を推進します。
 - ・マニュアルを活用し、事故の未然回避を図り、適正で質の高い安心できるサービスを 提供します。
 - ・事故等が発生した場合は、速やかに対応し再発防止に努めます。
 - ・法令や職員倫理規程等を遵守し、信頼されるサービスを提供します。
 - ・個人情報については、利用目的を明確にし、ご利用者・ご家族の理解を得ながら慎重に取り扱い秘密を守ります。
 - ・事業所での自己評価や外部評価、また、ご利用者やご家族の意見等を真摯に受け止め サービスの向上に努めます。

2. 人材育成

- (1)職員の資質向上を目指します。
 - ・職員一人ひとりが、仲間を思いやり、チーム力を高めます。
 - ・職員の指導・育成は、エルダー制の実施やマニュアルに基づいて行います。
 - ・階層別の役割とその求められる能力を理解し、自己の向上に努めます。
 - ・ご利用者との関わりや地域との交流を通し、心豊かな人材となるよう努めます。

3. 地域貢献

- (1)地域福祉の拠点を目指します。
 - ・地域と積極的に関わり連携を深め、施設の機能と強みを活かして、求められるニーズ に柔軟に対応します。
 - ・地域の団体と共同し、地域の課題に取り組みます。
 - ・施設の取り組みや魅力を発信し、また福祉の幅広い情報を提供します。

4. 食生活

- (1)楽しみのある食事を提供します。
 - ・ご利用者の声に応え、「楽しさ」「おいしさ」が感じられる食事提供に努めます。
 - ・旬の食材、地元の味を取り入れ、「季節を感じる食事」を提供します。
- (2)一人ひとりの健康を支えます。
 - ・ご家族と連携をとりながら、ご利用者と共に食生活と健康について考え、一人ひとり のニーズと栄養・健康状態に着目した栄養ケアマネジメントを行います。
 - ・栄養ケア計画書に基づいて食生活を支援し、健康の維持・増進につなげます。
 - ・在宅ご利用者の食事と健康について共に考えていきます。
- (3) 食の安全に取り組みます。
 - ・ご利用者と共に安全と衛生に心がけ、食中毒、感染症対策に努めます。

1. 医療

- (1)ご利用者の健康維持を推進します。
 - ・日々の健康状態を把握し、疾病の予防・早期発見に努め、ご利用者が健康で過ごせる よう支援します。
 - ・全身的な健康維持の為に、口腔ケアを徹底します。
 - ・入所ご利用者へ健康診断(血液検査・胸部レントゲン検査等)を実施します。
 - ・体調不良時、緊急時には迅速な対応を行います
 - ・ご家族、嘱託医や他の医療機関との連携を密にし、適切な処置・対応を行います。
- (2) 感染症対策に努めます。
 - ・感染症の流行情報を収集・伝達し、感染予防に取り組み、未然回避に努めます。
 - ・感染症発生時には、リスクマネジメント委員会と共に発生状況を把握し、マニュアル に沿って感染の拡大防止に努めます。
- (3)安全衛生に努めます。
 - ・安全で快適な職場環境を整えます。
 - ・職員の健康診断を行い生活習慣病の予防、産業医と連携しメンタルヘルスケアに努めます。
 - ・福祉機器等を導入・活用し、職員の腰痛予防に努めます。

2. リハビリテーション

- (1)一人ひとりの力を日々の生活につなげます。
 - ・先の暮らしを見据えながら、個々のニーズと状況に応じた計画書に基づいてリハビリ を実施します。
 - ・他職種と情報を共有し、日々の生活の中で持っている力を活かせるよう支援します。
 - ・「出来る」を見つけ「出来た」を共感することで、新たな一歩が踏み出せ、暮らしの 場が広がるよう支援します。
- (2)福祉用具の活用や生活環境の改善を行い、生活の質の向上を図ります。
 - ・心身機能の変化や使用環境に適した福祉用具を活用出来るよう、関係諸機関と連携を 取りながら相談対応や情報提供を行います。

・ご利用者と共に生活環境について考え、自立の可能性が広がるよう支援します。

3. 住環境

- (1)快適な住環境の維持・改善に努めます。
 - ・清潔で快適に過ごせるよう、ご利用者と共に生活環境を整えます。
 - ・建物・設備・機器の整備、維持管理に努め、安全で快適な住環境を提供します。
 - ・備品を適切に取り扱い、破損や故障の防止に努めます。
 - ・業務の効率化に努めます。
- (2)おもてなしの心を大切にします。
 - ・明るく思いやりのある対応に心がけ、心地良い空間を作ります。

4. 防災・防犯

- (1)災害及び緊急事態に備え、防災管理体制を整えます。
 - ・生命の安全を確保する為の環境をご利用者と共に整えます。
 - ・消防計画、地震防災管理計画、事業継続計画に基づき、法人内施設や地域との連携を 図り緊急時の管理体制を整えます。
 - ・災害時における必要な備蓄品を確保し、緊急時に備えます。
- (2)定期的な防災・防犯訓練を実施します。
 - ・地域及び関係諸機関と連携を図り、訓練の実施にあたっては、初動対応から一連の流れを検証し実践力を高めます。

5. 相談支援事業(特定相談支援・障害児相談支援・一般相談支援)

- (1)一人ひとりの想いを尊重し、暮らしを支えます。
 - ・年齢や障害種別、住まいの場等に関わりなく、その人らしくいきいきとした暮らしが 実現できるようケアマネジメントします。
 - ・サービス等利用計画は、ご利用者やご家族の意見を伺いながら、各関係機関との連携 のもと情報の共有を図り、適切な福祉サービスの利用と社会参加や自律につながるよ う作成し支援します。

- ・施設や病院からの地域移行は、自分で選んだ住まいの場での生活が実現できるよう、体験利用や体験宿泊をするなど、新たな一歩を応援します。
- ・緊急事態に対応できるよう体制を整え、地域での生活が継続できるよう支援します。
- ・障害福祉サービスから介護保険サービスへの移行は、ご利用者やご家族の想いを大切 にしながら進めます。
- ・情報発信の窓口として、ニーズに即した情報の提供を行います。
- (2)必要とされるサービスを「かたち」にします。
 - ・地域のニーズや情報を基に、地域の方や行政、各関係機関との連携を図りながら地域 の社会資源の開発・改善に努めます。
 - ・地域の多様なニーズに耳を傾け、必要とされるサービスを出雲サンホームで展開できるよう共に努めます。
- (3)サービスの改善に取り組みます。
 - ・事業所での自己評価や外部評価、またご利用者やご家族の意見等を真摯に受け止め、 サービスの向上に努めます。